

さわやかかさの館 開所

「さわやか倶楽部では平成二十七年七月一日、栃木県佐野市に『さわやかかさの館』を開所しました。隣接する鹿沼市にも今年の五月一日に『さわやかかめま館』を開所しており、栃木県では四力所目の新規施設の誕生です。介護付有料老人ホーム五〇床に、シヨートステイ十五床を併設しています。

建物は地上三階建て、一階はシヨートステイ、二、三階は有料老人ホームのフロアになっています。閑静な住宅街にあり、近隣には「佐野厚生総合病院」や「佐野市民病院」、「佐野医師会病院」等の医療機関があり、安心感のあるとても恵まれた立地です。さらに、イオンモール佐野新都心や、佐野プレミアムアウトレット等の大型ショッピングセンターもあり、生活インフラが充実した大変利便性の高いエリアです。

施設内、敷地共に広々としており、各フロアに食堂兼談話コーナーが設けられています。玄関を入つてすぐに地域の方が多目的に利用できる『地域交流スペース』もあります。さわやか倶楽部の介護事業の拠点数と事業所数は、六十五ヶ所百二十九事業所となりました。

原野エリアマネジャーよりご挨拶

栃木県に新たな施設が開所となりました。地域の方々をはじめたくさんのお客様の支えのおかげだと、心より感謝しております。『地域一番の必要とされる施設』を、この地で新たに生み出した素晴らしい仲間と一緒協力して築き上げていく、そのサポートをさせて頂きたいと思っております。何卒、今後とも宜しくお願致します。(エリアマネジャー:原野聖士)



モデルルーム



エレベーター前

坂寄施設長よりご挨拶

この館の近くには、大勢の地域の方が初詣に訪れる「佐野厄除け大師」があります。唐沢山神社に参拝してから、唐沢山のハイキングはいかがでしょう。おいしい佐野ラーメンもあります。周りは自然に囲まれた素晴らしいところです。地域の皆様に愛される施設、今日も一日楽しかったと言つて頂ける施設、ご家族様に安心で安全と言つて頂ける日本一の施設を目指していきます。(施設長:坂寄順一)



さわやか さの館

〒327-0843 栃木県佐野市堀米町3261-1

TEL.0283-25-8666

交通アクセス

東部佐野線・堀米駅より徒歩約20分
菊川町北バス停より徒歩約5分
北関東自動車道・佐野田沼ICより車で約5分



こうぎ

■興梠店長よりごあいさつ

最初はコロッケ倶楽部にアルバイトで入社して社員になり、5年以上勤務しています。初めて居酒屋での勤務となりましたが、この素晴らしいお店に恥じない営業が出来るよう、林田料理長とタッグを組んで売上、利益をしっかり作れるように強い意志で営業してまいります。(店長・興梠 良男)



■林田料理長よりごあいさつ

毎週、お客様の飽きの来ないおすすめメニューを考え、作り続けます。明日の自分に勝つため、今の自分をもっと鍛え上げ、決して妥協しないお店にします。掃除、あいさつ、笑顔、元気といった基本を守り、いつ来てもお客様が気持ちよく、時間を忘れてしまうくらいの店にしていきます。(料理長・林田 健造)



宮崎再生酒場 リニューアルオープン

平成27年7月3日、宮崎市のアリストンホテル宮崎1階で営業していたボナーの「宮崎再生酒場」が、約1ヵ月間の改装工事を終えてリニューアルオープンしました。明るく気取らない雰囲気の中で、「海鮮浜焼き」や「みやざき地頭鶏(じとっこ)」など鮮度抜群の食材を堪能できます。



宮崎再生酒場
〒880-0001
宮崎市橘通西3-1-1 アリストンホテル宮崎1F
TEL.0985-35-3835
年中無休 営業時間 17:00~24:00



第9回定時株主総会

平成27年6月26日、北九州市のステーションホテル小倉にて、(株)ウチヤマホールディングスの第9回定時株主総会が開催されました。約40名の株主様が来場され、内山社長が議長となって進行しました。今回の総会では、新たに社外取締役として、公認会計士の神尾榮一氏が就任することが承認されました。



新役員紹介

かみ お えい いち
神尾榮一 取締役(社外)

私のこれまでの経験を、ウチヤマグループの経営に活かしていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

経 歴

- 昭和46年 4月 神尾公認会計士事務所(現・神尾アンドパートナーズ)開業
- 昭和54年 7月 監査法人第一監査事務所 福岡事務所 代表社員
- 平成 4年 7月 日本公認会計士協会 理事
- 平成12年 4月 監査法人太田昭和センチュリー
(現・新日本有限責任監査法人)代表社員、理事
- 平成12年11月 監査法人太田昭和センチュリー 相談役
- 平成13年 4月 北九州市監査委員
- 平成21年 5月 株式会社さきよくとう 監査役

「内山さわやか会 総会」

平成27年6月18日、北九州市のアサノパーティオにて第28回目となる内山さわやか会総会が行われました。古賀佳契新会長を迎えての初めての総会に、多くの会員の方が参加され、年間の事業報告や役員紹介などが行われました。総会後の懇親会には、北九州市の北橋健治市長など多くの来賓の方も参加されました。



「IR活動のご紹介」

ウチヤマホールディングスでは、機関投資家やアナリスト、個人投資家など様々な方を対象に、会社説明会や決算説明会を開催しています。7月4日には山本専務と川上課長が東京都内で行われた「大和IRフェスタ」に参加し、個人投資家向けのミニ講演と出展ブースでの会社説明を行いました。



キラリ★一等星

キラリと輝くスタッフをご紹介します!



STAR No.90

まなべ 眞部 拓也さん 21歳

さわやかヘルパーステーション別府センター長(大分県別府市)

福祉系の高校に進学し、高校三年間でヘルパー二級と介護福祉士の資格を取得しました。高校三年生の時には公務員に就職したいという気持があり、公務員の専門学校に進学しました。必死に勉強しましたが、公務員の採用試験には合格できませんでした。もう一年公務員を目指すか、就職するかという選択肢に迷いました。その時、福岡で生活相談員をしている叔父より「介護の仕事をするのであれば、さわやか倶楽部という会社があるぞ」と教えてもらいました。自分自身でさわやか倶楽部のことを調べ、「慈愛の心、尊厳を守る、お客様第一主義」の基本理念に惹かれました。大分県では別府市に事業所があり、自宅から遠いという心配もありましたが、思い切って応募しました。

入社して一年半という短い期間で、この度さわやかヘルパーステーション別府のセンター長に就任させていただきました。お客様にも「立派になったね。これからもよろしくね」とお褒めの言葉も頂きました。頑張ったら頑張った分だけ評価していただ

ることがとても嬉しく思います。

今まではサービスマン提供責任者としての業務でしたが、これからは管理者として業務をすることになります。自分の自己成長なことは、部下が育ちません。今まで以上に、各種研修に出席することや、本を読んで勉強すること等に積極的に取り組み、自身自身のスキルアップを目指していきます。また、自分が今まで培ってきた知識や技術もどんどんと部下に指導し、ヘルパーステーション全体のレベルアップにつなげ、別府一のヘルパーステーションを目指します。

休みの日には、友人とドライブに行ったり、温泉に行ったりしています。特に最近は魚釣りにハマっていて、博多、佐賀関、佐伯等、あちこちに出かけています。見かけましたら、お声かけください。

この歳で管理者をさせていただきありがとうございます。期待にそえるように、一生懸命頑張ります。まだまだ未熟者ですが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



あなたの笑顔が大切な人を元気にする

浄土真宗本願寺派安楽寺・藤澤克己住職の言葉

人づきあいが苦手だと思ってい
ませんか？

ちよつぱり元気にしてください。

あなたの大切な人のために、自分

人と人との関係は、できるだけ円

に何ができるのかを考えてみましょ

満であつてほしいものです。人間関

う。その人に対していつも笑顔で優

係がうまくいかないと感じたり、あ

しくいられたら、そして、その人に

るいは、人から嫌われているんじや

も笑顔が戻つて、その笑顔の理由に、

ないかと気になっている方は、結構

ほんの少しでも自分が関わつてい

多いのではないのでしょうか。

られたら……そんなことができた

たとえば、「自分が、自分が」とい

としたら、とても素敵なことではな

う思いが強すぎたとき、相手に見せ

いでしょか。

る顔は強(こわ)ばつてしまい、人間

さあ、あなたの素敵な笑顔を用意

関係もギクシャクしてしまうこと

してみましょ。

があるかもしれません。

あなたの喜ぶ顔が、大切な人を元

『和顔愛語』(わけんあいご)とい

気にしてください。

う言葉があります。「和顔」とはなご

今日も一日、どつぞ、あなたらし

やかな顔、「愛語」とはやさしい言葉

い時間を、お過ごしください。

です。なごやかな笑顔と、愛情のこも

たやさしい言葉が、接する人の心を

(幻冬舎「そつと後押し 今日の説法」より)

BEST 日報賞



井上 千尋さん

コロッケ倶楽部 南岩国店
山口県岩国市

早朝からの「朝カラ」の利用は多かったのですが、10時～12時の集客が少なく、来店されたお客様には昼食付の「BOXランチ」をお薦めしました。年配のご夫婦が食事を喉につまらせやすいとお聞きしたので、厨房スタッフに伝達し、小さく切り分けてもらいました。お客様も帰りに「食べやすかった」と喜んでおられました。

また午後からは昨日に引き続き、清掃を行いました。店長は男子トイレの徹底清掃をしておられました。清掃は体力も使いますが、どんどん綺麗になっていくお店を実感でき、清掃を楽しんで出来ました。全員で協力し、清潔な店作りをしていきます。



とくこ
古屋 篤子 施設長

さわやか春日館
福岡県春日市

産経新聞の朝刊に、ウチヤマホールディングスの連載記事第三弾として、創業時のことや不動産事業について書かれていました。記事を読んでいると、20年ほど前の事が思い出されました。私は入社して28年目です。30名位の不動産会社の福岡支店に入ったつもりでしたが、あれよあれよという間に、こんな大きな会社の一員になるとは思いませんでした。不動産バブルが弾けた時、内山社長は大変だったと思いますが、福岡支店にいた私たちには、いつものように接して頂きました。すごく心強かったのを覚えています。来館された外部のお客様にこの記事をお見せすると、すごく感心されていました。他のお客様にも広く記事の事を知ってもらうようにします。

●インターネットで、産経新聞に掲載されたウチヤマホールディングスの連載記事を読むことができます！

産経ニュース <http://www.sankei.com/> ←「ウチヤマ」で検索してください。

両親へ、感謝の気持ちを込めて…

産んでくれて、育ててくれて、ありがとう。



松浦 廣和さん

さわやか野方館
福岡県福岡市

私がこうして39年間、健康な体で生きてこられたのは、お父さん、お母さんのおかげだと心から感謝しています。しかし、直接言葉で伝えることが恥ずかしく、素直に「ありがとう」を言えていない私があります。

お父さんは私が幼い頃から口数は多い方ではありませんでしたが、何よりも家族のことを一番に考えてくれ、休日には私と妹のために色々な場所に遊びに連れて行ってくださいました。また、私が進路で迷っている時は一緒に悩み考え、アドバイスをしてくれたことを今でも鮮明に覚えています。

お母さんは、共働きで忙しい中、私の学校行事や授業参観には必ず参加してくれました。しかし、私も思春期を迎えお母さんが学校に来ることが恥ずかしいと思うようになり「もう学校に來んで」など暴言を吐いて傷つけてしまいました。そんな時でも何も言うことなく静かに私を見守ってくれたおかげで、私は道を踏み外さずに成長することができました。

そんなお父さんとお母さんに育てられ、今では私も家庭を持つことができ、2人の子供にも出会うことができました。お父さんやお母さんが私を「慈愛の心」で育ててくれたように、私も子供たちに精一杯の愛情を注ぎ、成長を見守っていきます。

平成23年5月に「さわやか野方館」にケアマネジャーとして入社させて頂き、今では東証一部上場の企業グループの社員として、素晴らしい上司や仲間にも恵まれ誇りを持って働くことができています。これもお父さんとお母さんが私をしっかり育ててくれたおかげです。今まで中々、親孝行らしいことはできていませんが、今度、孫を連れて別府の温泉旅行にでも行きましょね。一家の主として全力で家庭を守っていくので、しっかりと見守って下さい。お父さん、お母さん、私を生んでくれて本当にありがとうございます。



6月の症例発表会〈さわやか桜館〉



桜館で初めての症例発表会を行いました。5月から準備を始めましたが、皆が初めての試みという事で、まず各フロアで一例ずつ事例を出すことにしました。「ユマニチュード」の基本を全員が勉強をしてどのように変化していけるか、日々話し合いを重ねて実行していきました。

2階の入居者様は、認知症状から介護拒否が強く見られる方でしたが、職員間で対応方法を話し合い、本人様を否定せず、皆で同じ言葉のかけ方を工夫することで改善が見られるようになりました。3階の入居者様は、認知症の方で帰宅願望

が強く、不安の強い方でした。とても働き者だった方でしたので、職員間では不安を取り除くためにその方が大切にしていることを話し合い、役割探しを行いました。4階では立つことに力を入れました。対象の方は要介護5・経管栄養の状態でご入居されましたが、みごと経口摂取にまで回復しました。次の目標として「自分でトイレに行きたい」という希望を叶えるため、足腰の運動を毎日行い、自分でトイレに行くことができるようになりました。さらなる目標は「歩けるようになりたい」と、入居者様はとても意欲的です。

はじめは、一つの事例を発表する予定でしたが、どのフロアもとてもいい事例になったため、3つとも発表することにしました。さらに、生活相談員、ケアマネジャー、主任、副主任、リーダー間で行う職種間ミーティングでは、外部事業所の方に何を伝えていきたいかを話し合いました。

今回の事例発表を行うことで、桜館の日々の取り組みを知って頂くとともに、開かれた施設となり、地域の連携を深められるきっかけになれることを望みました。6月17日に行った発表会では、参加された他事業所の方々より「来てよかった。とてもいい勉強になった」「他の施設の職員さんにも見てもらおうと思った」等、有難いお言葉を頂きました。

外部の方に自分たちの実践していることを知って頂く機会はほとんどありません。この発表会では職員にとってとても良い経験となりました。「これから定期的に行っていききたい」という声も上がり、さらに良い施設作りを行っていききたいという向上心がとても素晴らしいと思います。日々入居者様にたくさん笑顔を取れるよう懸命に頑張る職員と共に、これからも感謝を忘れず、入居者様・ご家族様に喜んで頂ける良い施設にしていきたいと思っております。(施設長・岡村 順子)



ハートピア明礬&別府の里

夏、真っ盛り!

8月の別府は、花火大会や盆踊り大会が市内各所で催され、夏真っ盛りです。8月1日に別府市亀川の納涼花火大会、22日に志高湖夏祭り、29日～31日に別府浜脇業師祭りが行われ、また、お隣の大分市でも初旬にねぶたが乱舞する府内ばっちゃんなどイベントが盛りだくさんです。

また、当さわやかハートピア明礬が主催する恒例の盆踊り大会を、8月23日(日)に開催予定です。敷地内にあるテニスコートで毎年開催しており、常連様の中には、この盆踊りに合わせて宿泊のご予約をされるお客様もいらっしゃいます。例年300名様前後の方にお越しいただき、大変賑やかです。うちわによる抽選会も盆踊り終了後に行いますので、お近くの方は日帰り入浴がてら、遠くの方は温泉旅行を兼ねてお越しくださいませ。



さわやかハートピア明礬



さわやか別府の里

暑い夏に、涼しげな食材をあしらったお料理をご用意して、さわやか別府の里、さわやかハートピア明礬スタッフ一同、皆様方のお越しを心よりお待ちしております。(古堅 宗之)

明礬温泉
さわやかハートピア明礬

大分県別府市大字鶴見1190番地の1

Tel.0977-66-1321

プランの詳細はウェブでもご確認いただけます!

別府堀田温泉 べつぷ さと
さわやか別府の里

大分県別府市堀田4-2(堀田温泉)

Tel.0977-26-1117

www.sawayaka-hotel.jp



ディナーショー 8月 inアサノパティオ



Chika Ranger

ボーカル/Chika ギター/柴作伊佐雄 ベース/木元沢也

広島を拠点に全国的に活動するユニット。Chikaのソウルフルな歌声に、多彩なギターテクニックでアレンジしたさまざまな名曲をカバーしています。ジャズ、ポップスなど、さまざまなジャンルを表現できるユニットです。

Chika Ranger
チカレンジャー

主な共演歴

グッチ祐三とグッチーズ、雨宮賢明、ヒトヨシノビタ、浪速エクスプレス、スターダストレビューなど、数々のアーティストと共演。

テネシーワルツ
コンドルは飛んでいく
上を向いて歩こう
レット・イット・ビー
アメージンググレース
愛燦々
涙そうそう 他

2015.8.20(木)

デザートフルーツも
食べ放題!!

1st stage.

開場 17:45 (dinner)
演奏 18:30~19:30

2nd stage.

開場 19:50 (dinner)
演奏 20:30~21:30

バイキング形式 **6,000円**

お一人様

[ディナー・ドリンク・ショー・税金・サービス料金込]
・3drink (ビール・ワイン・ソフトドリンク) 付き

Beer Rest & Karaoke ASANO 福岡県北九州市小倉北区 浅野3丁目3-28

Patio Tel.093-533-1888 Fax.093-533-7307

※無料駐車場(アサノパティオ立体駐車場)をご利用下さい。

さわやか
おみや館
埼玉県さいたま市

わっしょい、 わっしょい!!!

耳を澄ますと、先日から楽しみにしていた「お囃子」の音が聞こえてきて、入居者様と一緒にお祭りの山車を楽しみました。子供たちがいっぱい元気な曳山です。

「わっしょい、わっしょい」の掛け声と、今は貴重な木の車輪が奏でる、独特の「ぎーっ」という音に、ご入居者様も暑い中でしたが、童心に返り、懐かしく楽しまれておりました。

梅雨で十数日ぶりの晴れ間に、皆様の表情もお天道様も光り輝いたおみや館となりました。(黒川 和人)



さわやか
たちばなかん
立花館
福岡県福岡市

別府旅行~男旅~

7月5・6日、別府旅行のご様子を紹介させていただきます。今回は山崎様、佐野様、香月様、中嶋様、杉野リーダー、吉田リーダーと男旅となりました!

初日は神楽女湖に立ち寄り記念写真。鬼山地獄にも行ってきました。夕食はホテルの豪華な食事に舌鼓。皆さん、本当に満足されていました。夕食後はやはり! コレ!カラオケ&ビリヤード…温泉と言えば卓球!! 皆さん、満喫され夜はぐっすり休まれました。

最終日はあいにくの曇り空でしたが九重夢大吊橋に立ち寄り絶景に感動されていました。二泊三日の男旅、皆さん満喫されたようで、最高の笑顔で立花館に帰ってこられました。(幸田 歩実)



各施設からのお便りを集めました!



さわやか だより



グループホーム
あおいうみ
福岡県行橋市

収穫日和



梅雨曇りの中、入居者様の皆様に夏野菜の収穫をお願いしました。職員会議に出席の為、来所中の奥エリアマネージャーも一緒に参加して頂きました。

松本様は笑顔でナスを収穫です。菅原様は「これでいい?」と少し緊張の面持ちでキュウリを収穫です。高津様は「あっ!ここにあった。」と慣れた手つきでキュウリを収穫です。奥エリアマネージャーの笑顔がいいですね。ナスを収穫です。脇田様は収穫したキュウリを覗て「立派なキュウリやね〜。」としきりに感心されました。



全員集合で、「ハイ、ポーズ」です。梅雨の合間の楽しいひとときです。「久しぶりに思いっきり笑った。楽しかった〜。」と奥エリアマネージャーから嬉しいコメントを頂きました。ありがとうございます。

まだ青いトマトがたくさん連なりになっています。もう少しで、赤くなります。今から、皆様の「収穫のコメント」が楽しみです。(内橋 泰子)



さわやか
のかたかん
野方館
福岡県福岡市

飾り山見学



博多の夏と言えば山笠、この日はご利用者様と一緒に福岡ヤフオクドームまで飾り山見学に行きました。ここ数日雨が続いていましたが皆様の思いが通じたのか快晴になり、平日にもかかわらず沢山の方々が見学に来られ会場は賑わっていました。

気温は32度、帽子を被ってもジリジリとくる日差しに、じわじわと汗が出てきます。間近で見る飾り山の迫力に、「やっぱりここかー。」「おおきかー。」と、皆様も興奮していらっしゃいました。飾り山を背景に皆様で記念撮影をしました。また来年も皆様と一緒にいきたいですね。(濱近 浩臣)



さわやか
せいのうかん
清納館
福岡県北九州市

黒崎祇園★笹山笠

黒崎祇園は福岡県の無形民俗文化財に指定されています。笹山笠の1番上には笹で作った鳥居があり、奥にはちゃんとしめ縄をしめて神様を祀ってあるんです。お汐井取り神事の後は、笹山笠がきらびやかな飾りに生まれ変わります。私、地元民にもかかわらず今まで何も知らずに黒崎祇園に行っていました。色々教わって勉強になりました。利用者様も皆様大喜びされていました。ご家族様やご近所の方々も来られて大盛況。藤田東山の皆様、毎年毎年利用者様の為に来て頂いてありがとうございます。次は20日の大山笠ですね。楽しみに楽しみに待ってます。(並松 美由紀)



さわやか
にいほまかん
新居浜館
愛媛県新居浜市

そうめん流し

七夕の日にそうめん流しをしました。主任お手製の竹の台です。「ここからそうめんが流れますよ～準備してください」竹の器で気分が盛り上がります。そうめんには(くしょうが)だと思っていましたが、(わさび)を入れる方もいました。皆様はどちらを選びますか。

ズルズルズルいい音してますね。そうめんもキレイに流れています。皆様、お箸の持ち方がキレイです。沢山のそうめんをゲット。自然と笑顔がこぼれます。美味しい美味しいという感想をたくさんいただきました。たくさん笑顔が出るように私達も頑張ります。(大平 亮子)



さわやか
くり
リバーサイド栗の木
新潟県新潟市

かんばら 蒲原祭りへ



蒲原祭りが始まりました。蒲原神社とその周辺を延べ1kmにわたり露店が並び新潟の大きいお祭りです。子供の頃は毎年来ていたと話される入居者様。初日の昼なので人ごみも少なく歩きやすかったです。お参りとおみくじを引いてかき氷を食べて帰ってきました。蒲原祭りは毎年梅雨の時期ですので、いい天気よかったです。また最終日天気がよければ行きたいですね。(坂田 綾子)



Message from President

ウチヤマグループ代表 内山 文治

お客様の要望に応えよう

平成二十七年六月四日に、日本創生会議が発表した「東京圏高齢化危機回避戦略」が、国内でたいへん大きな波紋を呼びました。少子高齢化が進んでいく中で、特に東京都を中心とする首都圏において今後十年間で後期高齢者が急増し、医療や介護のサービスが追い付かなくなるといったことは以前から指摘されていましたが、二〇二五年に介護施設のベッドが約十三万床も不足するという具体的な数字を伴う警告に、改めてこの国の抱える構造的な問題を認識し、高齢者介護を担う私たちの役割に求められる期待の大きさを感じずにはいられませんでした。

日本の総人口が減少傾向にある一方、六十五歳以上の高齢者人口の割合は今後ますます増えていきます。二〇六〇年には二・五人に一人が六十五歳以上、四人に一人が七十五歳以上となる超高齢化社会を迎えます。まさに人類が経験したことのない未知の世界に突入するのです。今年の四月に介護保険法が改正され、介護報酬が全体的に減額になったことは、多くの介護事業者にとってマイナスの影響を受けることとなりましたが、介護サービスそのものの必要性はむしろ高まっており、他の業種から新規参入する企業もまだまだ増えてきます。その中で私たちが地域のお客様から選ばれ、必要とされる施設として残っていくためには何が必要か、今こそみんなで考え、実行していかなければなりません。

私が二十歳の時に家業の内山米穀店を継いだ時、地域には同業の米屋がたくさんありました。その中で私がいとも心がけていたことは、常にお客様の立場で考え、喜ばれる行動をすることでした。注文のあった家に配達に行きた際、家の人が留守で勝手口が開いているときは、米びつの中に新しいお米を入れておいて後から集金に行く、そのくらいの信頼関係を築いていたおかげで、口コミによってお客様がお客様を呼んでくれ、一年のうちで正月の一日しか休む暇がないくらいに商売繁盛していました。

私たちが運営しているさわやか倶楽部の介護施設やホテル、そしてボナー

が手掛けるカラオケや居酒屋、不動産事業においても、今利用されているお客様に対して誠意を込めてサービスを提供し、満足や感動を与えることができれば、そのお客様を通じて良い評判が広がり、新たなお客様との出会いにつながります。皆さん自身の経験からもわかる通り、知っている人からの口コミの評判は、お金をかけた宣伝広告よりも心理や行動に与える影響が大きいのです。

外部に対する営業や販促活動においても、お客様の立場に立つて行動することが成功の力を握っています。

七月に行われたボナーの全体会議の冒頭で、優秀店舗の表彰が行われました。飲食部門を代表して表彰を受けた「かんてきや博多本店」の田尻店長は、好調の理由としてPOPの作り替えを要因に挙げていました。かんてきやで提供している名物料理として、ホタテやエビなどの魚介類をお客様のテーブルで焼く「浜焼き」をPRするために、今まで貼っていたPOPを見直すことにしました。お客様への訴求力を高めるために商品の見せ方を思索していたところ、ある重要な点に思い至りました。それは、お客様からの目線と店からの目線に今まで大きな開きがあったことでした。

例えばビールを販促するために、価格の安さをアピールしようとして「生ビール二九〇円」と大きく掲示している場合があります。しかし、自分たちの店に来られているお客様は、安いビールが飲みたいと来ているわけではなく、それよりもよく冷えたビールを飲みたいのだ、と気付いた時、その打ち出し方は当然変えなければならぬということが分かったのです。それを踏まえて、浜焼きのPOPを作り替える際には全体の三分の二以上のスペースに、浜焼きの具材となる海産物の写真を大きく掲載し、商品としての魅力を前面に打ち出すことで、結果として販売量を大幅に伸ばすことに成功したそうです。

お客様が何を望んでいるか、どうすればお客様に喜んで頂けるかを考えることは、どんな業種や職種においても必要な心構えです。当社の顧問弁護士 住田定夫先生は、私が心配事を抱えて相談に行くとき、いつも明るい笑顔で何か一つ私のことを褒めてくださいます。先日も私が着けていた赤いネク



タイを褒めて頂きました。その日は私の孫がネクタイを選んでくれたのですが、その一言で私も嬉しくなり、思い悩んでいたことも忘れて自然と笑顔になりました。



そのような心配りができる方だからこそ、私も信頼して心を開いて、何でも相談できるのです。

現在さわやか倶楽部では、九州大学・九州歯科大学等との「産学官連携事業」や、施設の入居者様・利用者様のADL（日常生活動作）の改善に取り組み、その結果を地域の方々へ紹介する「症例発表会」など、いくつかの先進的な取り組みを実施しています。それらの取り組みを通じて、お客様が生きがいを持って健康に暮らして頂けること、地域の方々にはさわやか倶楽部の施設を知って頂き、介護で困っている方がいれば安心して相談に来て頂けること、そうして地域社会のお役に立てることが私の願いです。

日本創成会議の資料では、近い将来介護施設が足りなくなる東京都や周辺の県から、環境の整った地方への移住を勧めることも提案されています。高齢化が進む社会において、介護の問題は首都圏だけでなく日本全体で受け止め、解決を図らなければなりません。その中で「さわやか倶楽部」という選択肢を多くの方々へ提供し、選んで頂けるよう、私たち自身がより一層進化し、常にお客様のニーズを満たし、そして感動されるサービスを提供していきましよう。

100度の人財になろう

ウチヤマホールディングスが東証一部に上場してから約十カ月が経ちました。この期間に皆さんはどれだけ成長できたでしょうか？

当社は、東証一部に上場する前は東証二部、その前はジャスタック市場への上場を目指し、常に明確な目標をもって成長してきました。株式上場を目標として具体的に動き始めた時、売上と利益については既に審査基準を満たしていたので、上場の準備段階においては決算処理のスピードアップやコンプライアンス体制の構築、ガバナンスの強化などが主な焦点となっていました。そして、これらの準備を進めていく中で、社員一人ひとりが積極的に勉強し、スキルを飛躍的に伸ばして自己成長したおかげで、会社の管理体制も大幅に強化されました。

当社グループ全体においての次の目標としては、売上1000億円、経常利益100億円という数字を掲げています。この目標を達成する為には、株式上場の準備とは違う形での成長が必要となります。既存施設・店舗の業績を上げることは勿論必要ですが、それに加えて新規施設・店舗の開設を加速して事業圏域を広げていくこと、グループ内で新規の事業を立ち上げて基幹事業の一つに成長させていくこと、他社からの事業譲渡やM&A（企業の合併・買収）を用いてグループ内に吸収していく等、可能性を挙げていけば限りがありません。目標を達成する為の道筋は無限にあります。一つだけ確実に言えることは、社員一人ひとりが自ら発想し、利益追求するプロ集団となる必要があるということです。そしてその根底には、単に儲かれば良いという発想ではなく、地域に必要とされて役に立ち、社会貢献しようという姿勢、考え方が求められます。逆に、今の状態のまま大きな変化を求めずに仕事を続けていては、目標はただの絵に描いた餅になり、達成するのは困難だということも言えます。

今後のウチヤマグループの動きとして、M&Aや施設・店舗単位の買収を積極的に検討していきます。直近の予定としては、大分県で介護付有料老人ホームの譲渡を受ける予定があります。現在の事業者から引継ぎを受け、今年の十月頃には当社の施設として運営を開始します。

また、新規事業の開発にも力を入れて取り組んでいきます。六月に行われたウチヤマホールディングスの定時株主総会において、児童福祉法に基づく障害児通所支援事業や、整骨院、鍼灸・マッサージ院の運営などの項目を定款に追加し、株主の方々に承認して頂きました。障害児の支援事業としては「放課後等デイサービス」の事業所の立ち上げ準備に既に着手し、これも年内の開所を目





指しています。

事業譲渡やM&Aにおいては、特に東証一部に上場してから、レベルの高い案件を多く紹介して頂けるようになりました。これも、今までの皆さんの努力を評価して頂いている結果であり、非常に有り難く思っています。

最近、M&Aを検討するにあたり、同業種、異業種を問わず他社の視察に行くことが多くあります。何かしらの理由で経営が立ち行かなくなった企業がほとんどですが、現場で働く社員の方と会話をしていると感じることは「皆さん頑張っているな」ということです。本当にそうなのです。他社であれ当社であれ、頑張っていない人は、ほとんどいないのです。では、なぜ結果に大きな差が出るのでしょうか。

水は100℃になると沸騰し、水蒸気となります。水蒸気になることによつて、大きなエネルギーが発生し、この力で蒸気機関車を動かしたり、火力発電のタービンを回して電気を起こしたりしています。どれだけ努力して熱しても九十九℃まではただのお湯ですが、あと1℃熱すれば100℃になって、この大きな力が生まれるのです。成功者とそうでない人の違いも、この1℃の差が大きな結果を生んでいるのではないのでしょうか。

当社が東証一部に上場したおかげで、素晴らしい経営者の方と合う機会も多くなりましたが、常にプラス発想で行動的な人は、いつも生き生きと仕事をしています。自分は頑張っているのに結果がでないと思う人は、もう一步の努力と工夫を惜しんではいないでしょうか。「頑張っているのに成功しない」のではなく、「成功するまで頑張っていない」というように視点を変えてみると、大きな成果に到達するまでの「あと1℃」の努力が可能になるのです。

努力を継続するには、謙虚さや感謝の心も大切です。成功者の多くは、仕事をする目的が社会貢献の為と言っていますが、感謝の心を持って努力を続けるからこそ成功者になれたとも言えると思います。感謝の心を持つようになるきっかけとして、サンクスカードを毎日書くことをお勧めします。何を書くのかと毎日意識していれば、周囲の仲間の動きにより一層気を配り、良いところに気づくことができようになると思います。そうすれば仲間への感謝の心が自然に芽生え、自分も周囲に貢献しようと考えることが、成長への意欲につながります。

企業を取り巻く環境の変化が年々大きくなっていく中で、ウチヤマグループが今後もお客様に喜んで頂ける企業として更に成長していくためには、職員一人ひとりの更なる成長が求められます。「やればできる」「できるまでやる」ウチヤマグループは創業当時から、この姿勢で変化と成長を続けてきました。その結果としての成功体験は、諦めなければ何事も絶対にできるという自信にも繋がっていきます。これからも多くのお客様に喜んで頂き、一層社会貢献できる企業を目指していきましょう。皆さんの自己成長に向けた決意と情熱が、九十九℃で終わらず、100℃の人財となることを可能にするのです。



今月のオススメ図書

- 1 未来への言霊
～この世の答えはすでにある!～(船井 幸雄)
- 2 稲盛和夫「仕事は楽しく」
～常に明るく前向きに～(鍋田 吉郎)
- 3 芥川龍之介全集
(筑摩書房出版)
- 4 1000人のお年寄りに教わった
30の知恵(カール・ビルマー)
- 5 一流たちの金言1・2
(藤尾 秀昭)



- 6 平常心のコツ
(植西 聰)
- 7 そのサラダ油が脳と体を壊してる
(山嶋 哲盛)
- 8 世界一のパン～チエルシーバンス物語～
(市居 みか/中島 敏子)
- 9 世界名作ファンタジー
(ねずみのよめいり・ねことねずみ・ろぼとおおかみ)(ポプラ社出版)
- 10 はけたよ はけたよ
(かんざわとしこ ぶん/にしまさ かやこえ)



椅子に座って皆で苗植え



皆様で作業分担



笠井勲さま

花いっぱいの施設に!

さわやか
田川館

平成27年4月30日に入居された笠井勲様(86歳)の生きがいをづくりとして、日高ケアマネジャーがライフプラン作成の中で趣味の庭仕事を施設でも行うことを提案し、施設の畑を使用してすぐに花壇作りを開始しました。いつも笠井様が買い物に行かれるという森生花店に、「花壇を用意してもらったので苗を買いに来た」と笠井様がお話すると、赤いサルビアや黄色いマリーゴールドなど100本近くの花の苗をプレゼントして頂きました。

笠井様は田川市で生まれ育ち、中学校の教師や養護学校の教員として長年勤めておられました。趣味は読書と新聞の切り抜き、それに庭仕事です。田川館に入居された日から施設の周りの植栽に興味を持たれ、ご自分で花壇を作りたいと言われていました。森生花店の店主の奥様が、中学校時代に笠井様の教え子だったことから、今回のプレゼントとなりました。感激された笠井様は、同じく教え子だった朝日新聞の販売店の責任者にも連絡され、田川館で取材を受けて新聞に掲載されました。

頂いた花の苗は、6月の園芸クラブの中で、他の入居者様も含めて13名でプランターに植え、大事に手入れしています。森生花店様、ありがとうございました。(施設長・森元 謙一)

血圧計のプレゼント

さわやか螢風館・大石 良伸さま

大石様は、平成27年5月23日に入居されました。最近血圧計の調子が悪く、リハビリ担当のスタッフと買い替えの話をしていたのを大石様が聞かれており、「私の家に2台あるから、寄付するので買わなくていいよ」と快く寄贈して頂きました。また、きれいな博多人形と姫だるまも一緒に寄贈して下さいました。さわやか会議においても色々建設的な意見をして下さり、私もお指導頂いています。今後もご指導、御鞭撻よろしくお願い致します。(施設長・柿木 俊輔)



WABOKE
のっけクラブ

夏のカレーフェア開催中

各580円
税込626円



インドカレー

オリジナルブレンドのスパイスをベースに、本場インドの味を再現したスパイシーなビーフカレーです。



パンジャブカレー

インド北部、パンジャブ地方のスパイシーなカレー。サラッとしたソースに牛肉、じゃがいも、人参、玉ねぎ等を入れてアレンジしました。



キーマカレー

チキンを細かくカット(キーマ)した、スパイシーなキーマカレーです。



スリランカカレー

チキンと野菜で仕立てた、スリランカ風のスープスタイルのカレーです。



ジャワ風カレー

じっくりと炒めた玉ねぎをベースに、パイナップル、マンゴチャツネの風味を活かしたトロピカルなビーフカレーです。



大阪風

あまからビーフカレー
口に入れた時は甘さが広がり、後から辛さが舌に残る関西で人気のあまからカレー。

おたよりの ご紹介☆

お客様からいただいた素敵な
おたよりをご紹介致します

📧 読者からのおたより

毎月ウチャマタイムズをお送りいただけるのを、心待ちにしております。今号、リーダーの第一条件は「勉強好き」を拝読して、あらためて、貪欲に学ぶ姿勢を忘れてはならないと肝に銘じることができました。大切なことに気づかせて頂き、ありがとうございます。(NPO法人テラ・ルネッサンス創始者・鬼丸昌也様より)

📧 介護施設見学の御礼

先日は施設の見学をさせて頂きありがとうございました。皆様本当に明るく前向きに暮らされていていっしょることがよく分かりました。ご訪問させていただいた際にたいへん歓迎していただき、またプレゼントまでいただき感激いたしました。本当にありがとうございました。(十八銀行北九州支店長・久保田浩様より)

📧 さわやか宗像館

主人が3月から毎月6日間ショートステイの方をお願いしてお世話になっています。相談員の古谷さんとはいつも直接お会いしてお話をする機会を頂いています。介護のお仕事はとて大変だと思えますのに、古谷さん、そして電話で対応して下さる職員の方々、みなさんとても優しく受け入れて下さって感謝しています。本当にご苦勞様です。今後とも何卒よろしく願います。(福岡県宗像市・宮川様より)

📧 コロツケ倶楽部 延岡店

私たちのグループは体に障害のある人の仲間です。今回も気持ちよく利用させて頂きました。車イス用スロープの入口の駐車場を空けて頂いてととても助かりました。いつもいつも心遣いありがとうございます。感謝しています。(宮崎県延岡市・山内様より)

📧 コロツケ倶楽部 アサノパティオ

1カ月ほど前に予約した時より参加者が増え、田代店長にご相談しました。60名の参加者に対してゆとりのある1階のホールを利用できるよう対応して頂き、助かりました。進行に合わせた料理提供も良かったです。いろんな気遣いに参加者の方々も大変喜んでいました。ありがとうございます。(福岡県北九州市・大島様より)

Welcome, Little Prince & Princess!

我が家の
王子様とお姫様



かわの さな
河野 紗奈ちゃん

●平成27年 5月22日生まれ(女の子)

予定日より10日早く生まれましたが、産休に入るまで沢山の方々に支えて頂き、3132gもある元気な女の子を出産する事が出来ました。全ての事が初めての新米ママですが、これからの成長を楽しみに子育てしていきたいです。

さなちゃんのママ
さわやか枚方館
看護師・河野 久仁子



うしふさ はやと

牛房 隼士くん ●平成27年 6月10日生まれ(男の子)

念願の長男が産まれました。私自身、まだまだ未熟者ですので、皆様のご指導を頂きながら、子供と一緒に成長していければと思います。



はやとくんのパパ
さわやか枚方館
副施設長・牛房 剛志

第23回 ウチャマグループ

特別講演会 申込受付中!!

【テーマ】21世紀の提言 新しい世代を育てる

【日時】平成27年10月3日(土) 13時30分～

【会場】リーガロイヤルホテル小倉 4F
ロイヤルホール

【参加費】3,000円

【問合せ】(株)ウチャマホールディングス

☎ 093-531-0966



講師

きん びれい
金 美齢氏

一人で悩まないで!
あなたのお悩み
話してみませんか?



さわやか

相談室

お気軽にどんなことでもご相談下さい。お電話、メールお待ちしております!

電話番号

090-9497-5764

メール

sawayakasoudan@softbank.ne.jp